

特別史跡岩橋千塚古墳群保存整備事業パネル展

全長88m! 天王塚古墳を復元せよ。

岩橋千塚最大の古墳復活プロジェクト

R7 3.2 sun - 4.13 sun

紀伊風土記の丘資料館ロビー

開館時間：9:00～16:30（資料館入館は16:00まで）

会期中休館日：毎週月曜日

見学無料（ただし、展示室を見学される場合は、別途入館料が必要です。）

和歌山県立紀伊風土記の丘

〒640-8301 和歌山市岩橋 1411 TEL 073-471-6123

ホームページ / www.kiifudoki.wakayama-c.ed.jp



ホームページ



episode0

半世紀ぶりの天王塚古墳の調査

昭和39年の発掘調査以降、古墳の墳丘は竹と木々に覆われ、人々の記憶からも忘れ去られようとしていた。発掘調査により墳丘の規模が判明し、閉ざされた石室が再び開かれた。今ここに復活プロジェクトが始まった！

episode3

超巨大! 88mの墳丘を復元整備

岩橋干塚最大の古墳は、復元のための盛土の量も最大級。標高155mの山頂まで資材や盛土を運び、盛り上げる！

episode2

大雨で崩壊! 雨水対策を急げ

令和5年6月2日に線状降水帯が発生し、200mm/24時間の大雨が古墳を襲う。崩壊した仮設道路を修復し、雨水対策を急げ。

episode1

設計者も逃げ出す! 整備設計

整備のためには、全高20mの貯水タンクを解体する必要があった。解体したタンクと樹木はどうやって下におろすのか? 石室を公開するため、雨水の侵入と乾燥を防ぐ術はあるのか!? 設計者の眠れない夜は続く。

episode4

史上最大の石室整備完成を見逃すな!

令和7年度には、全高5.7mの岩橋型横穴式石室の入り口部分の整備が始まる。令和10年度の石室整備完了で石室がどのように公開されるのか、その一部を紹介する。石室の公開までどうぞ期待!

県立紀伊風土記の丘では、平成28年10月に特別史跡岩橋干塚古墳群に追加指定された天王塚古墳の整備・公開のため、発掘調査成果をもとに令和4年度から令和8年度までの予定で天王塚古墳整備工事を実施しています。これまでの樹木の伐採と墳丘の整備によって、天王塚古墳の墳丘は当時の姿を取り戻し、和歌山市内からその雄姿を望むことができるようになりましたそこで、令和8年度の墳丘整備完了、令和10年の石室整備完了に向けて、滞りなく整備が進んでいる天王塚古墳整備工事について、整備内容に関するパネル展を開催し、整備の進捗状況を示します。いざ、ベールに包まれた古墳整備の世界へ!

